

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 26 年 12 月 15 日（月）ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備 考
6505 6 (3B076)	胎盤型アルカリ フォスファターゼ (PLAP)	髄液 0.5	↓ X	冷蔵 (28 日)	2~6		CLEIA	(pg/mL)	

● 胎盤型アルカリフォスファターゼ (PLAP)

ジャーミノーマの鑑別補助や治療効果および再発モニタリングにご使用ください。

胎盤型アルカリフォスファターゼ(PLAP)は、胎盤で産生されているアルカリフォスファターゼアイソザイムの1つです。PLAPは、頭蓋内胚細胞腫瘍の1つであるジャーミノーマの鑑別診断に有用である可能性が示唆されています。

ジャーミノーマは、小学校高学年から若年成人に好発する胚細胞腫瘍において、最も高頻度にみられる組織型であり、放射線療法や化学療法に高い感受性を示します。ジャーミノーマの治療は必ずしも手術を必要としないことから、診断においても侵襲的方法を避け、非侵襲的診断が望まれています。

本検査は、ジャーミノーマの鑑別診断補助や治療効果判定および再発モニタリングに有用です。

▼ 疾患との関連

- 胚細胞腫 (ジャーミノーマ)

▼ 関連する主な検査項目

- HCG-β サブユニット
- α-フェトプロテイン定量

▼ 検査要項

検査項目名	胎盤型アルカリフォスファターゼ (PLAP)
項目コード No.	6505 6
検体量	髄液 0.5 mL
容 器	X (ポリスピッツ)
保 存 方 法	冷蔵保存してください。
保存安定性	冷蔵保存で28日間
所 要 日 数	2~6 日
検 査 方 法	CLEIA
基準値 (単位)	(pg/mL)
検査実施料	未収載
検査判断料	未収載
備 考	

● 年内報告可能日程

12月26日 (金) ご報告	12月22日 (月) までにご提出ください
12月29日 (月) ご報告	12月25日 (木) までにご提出ください

年内は、最終ご訪問日まで受付させていただきます。

● 参考文献

Shinichiro Watanabe, et al : Pediatr Neurosurg 48 : 141~145, 2012. (検査方法参考文献)
渡辺 伸一郎, 他 : 検査と技術 31 (3) : 260~262, 2003.